

建築構造物およびコンクリート構造物の 耐震設計と地震防災の過去・現在・未来を考える シンポジウム

3/1 Fri.
14:00~15:30

室蘭工業大学
教育・研究1号館
A304

日本では、大規模地震により多くの建物が被害を受けてきました。本シンポジウムでは、3名の講演者より、建築構造物の地震防災を題材に、北海道での過去の研究活動から、未来につながる研究事例を発表していただきます。



14:00~ 開会の挨拶

14:05 AI・IoT技術による建築物の地震損傷度評価
大笹航汰氏 (室蘭工業大学)

14:25~ 機械学習によるアンカー筋のダウエル効果の評価
末長大佑氏 (西松建設)

14:45~ 北海道における鉄筋コンクリート部材の設計法
に関する研究の歴史
北野敦則 教授 (前橋工科大学)

本シンポジウムに引き続き、意見交換会を開催します。詳細は別紙をご覧ください。

主催 室蘭工業大学 クリエイティブコラボレーションセンター・
自然災害・防災技術リサーチラボ/構造物減災リサーチラボ
自然災害研究協議会 北海道地区部会

連絡先：高瀬 裕也 TEL 0143-46-5202 E-mail y.takase@muroran-it.ac.jp

建築構造物およびコンクリート構造物の 耐震設計と地震防災の過去・現在・未来を考えるシンポジウム

主催 室蘭工業大学 クリエイティブコラボレーションセンター
自然災害・防災技術リサーチラボ/構造物減災リサーチラボ
自然災害研究協議会 北海道地区部会

日 付 令和6年3月1日（金）

場 所 室蘭工業大学 教育・研究1号館 A304

スケジュール

14:00～ 開会の挨拶

14:05～ AI・IoT技術による建築物の地震損傷度評価

室蘭工業大学 大笹航汰 氏

14:25～ 機械学習によるアンカー筋のダウエル効果の評価

西松建設 末長大佑 氏

14:45～ 北海道における鉄筋コンクリート部材の設計法に関する研究の歴史

前橋工科大学 北野敦則 教授

（意見交換会参加者）貸し切りバスで移動

17:20 第1便

18:00 第2便

18:30～ 建築構造物およびコンクリート構造物の耐震設計と地震防災の過去・現在・未来
を考えるシンポジウム 意見交換会

於 蓬峯殿 〒050-0073 北海道室蘭市宮の森町1丁目1-1

参加費 5,500円

※シンポジウムのみのご出席は参加費無料です。

連絡先 室蘭工業大学 クリエイティブコラボレーションセンター（CCC）

構造物減災リサーチラボ（高瀬研究室）高瀬 裕也

E-mail: y.takase@muroran-it.ac.jp Tel: 0143-46-5202

以上。